

バーギシェ・ブッパタル大学/ ドイツ連邦共和国

Bergische Universität Wuppertal (BUW) // Federal Republic of Germany

大学紹介

1972年に設立されたドイツノルトライン=ヴェストファーレン州ブッパタルにある国立の総合大学である。さまざまな学際分野で15,000人以上の学生が学んでいる。教育と研究の両分野においてドイツ国内で高い評価を得ており、特に化学、建築分野について評価が高い。

学事日程

春学期:4月～7月/ 秋学期:10月～2月

Bergische Universität
Wuppertal

WEBサイト



学べる学問

人文科学、経済学・社会科学、数学・自然科学、建築・土木・機械工学・安全工学、電気・情報・メディア工学、デザイン・芸術、教育・社会科学

留学条件

学部2年以上、大学院生

ドイツ語 授業を受講できるレベル

* 有料(300ユーロ)のドイツ語レッスン有
英語 CEFR B2以上

留学体験

3年次後期の半年間建築学部にも所属。滞在は大学寮(本キャンパスから坂道徒歩約5分)で新しく冬も快適でした。2人部屋で、ベッド・机イス・クローゼット付きの個室と共用キッチン・シャワー・洗面という構成でした。

ドイツ語の語学コースは平日4日間、8:15-11:45で語学能力試験Goethe-Institutの合格を目的としたもの。私は建築の授業に重きを置きたく先生に頼んで出席を週に3回にしていました。建築の授業は1年生のものを3つ(ドローイング系2つ、建築史1つ)に参加していましたがドイツ語での開講のため単位取得は困難と思い、履修申請はせず課題のみに取り組んだり聴講したりしました。日本での学習方法と異なり、手書きの仕方をみんなで複数実践してみることに始まり、その後は各自の部屋という最も身近なものを題材として部屋のスケッチや採寸をもとにした図面作成、模型製作、独創的な変形の模索など、非常に面白い授業展開でした。授業でわからないところはクラスの友達に訳してもらったりし、帰国後もコンタクトを取り続けており、とても大切な出会いでした。

(2017年度交換留学派遣 生活科学部 人間・環境科学科 3年)